

## 北朝鮮などからの弾道弾脅威に対抗しようとする

# Aegis Ashore とは

### 1 講演内容

今年度防衛予算に導入経費が計上された Aegis Ashore であるが、昨年に防衛大臣が交代した頃からにわかに報じられるようになった Aegis Ashore について、マスコミなどで単に「艦載 Aegis システムの陸上設置型」とだけ報じられているだけで、一般には Aegis Ashore とは何なのかはよく知られていない。また、米国のミサイル防衛体制で Aegis Ashore はなぜ出現したのか、どのように位置づけられているのかも殆ど語られていない。

今回は防空／ミサイル防衛の専門家である講師が以下の点についてと詳しく解説する。

- (1) なぜ Aegis Ashore なのか
- (2) Aegis Ashore とは何か
- (3) Aegis Ashore の能力と他のシステムとの比較

### 2 講師：藤岡智和（ふじおか ともかず）

東京都出身。防衛大学校卒 13 期。ホーク地对空ミサイル部隊勤務後、陸上自衛隊高射学校でミサイル・レーダの教官。1978年に改良ホーク導入準備のため米陸軍防空学校に留学。帰国後、改良ホーク教官を経て技術研究本部第1研究所レーダ研究室（当時）勤務。各種新型レーダの開発とレーダ電子戦の研究に関与。

再び高射学校に戻り研究部で 03 式地对空誘導弾の研究開発に構想段階から 9 年間従事。その後はネットワーク開発部隊等に勤務し 1999 年に退官。退官時 1 佐。

退官後、三菱電機株式会社でミサイルの開発部門に勤務し 2007 年退職。現在は日本安全保障戦略研究所上席研究員として国内外の安全保障関連報道及び科学技術関連情報の収集分析を担当。

3 日時： 5月12日（土） 14:00～16:00 （開場：13:40）

4 場所： ホテルグランドヒル市ヶ谷 3F 真珠の間

5 参加費： ￥2,000

6 申し込み： e-mail での申し込み

- ・宛先：[kanri@ssri-j.com](mailto:kanri@ssri-j.com)
- ・記入要領： 住所、氏名、e-mail アドレス、（勤務先及び役職名）
- ・受講定員： 先着 60 名（満員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます）